

主唱 法務省

第76回 社会を明るくする運動

～犯罪や非行を防止し、立ち直りを支える地域のチカラ～

やり直せる社会に、賛成です。

おかした罪をつぐない、立ち直ろうとする人たちがいます。

黄色い羽根は、その姿を「おかえり」と迎え入れ、

見守りを支えるあたたかい心のしるしです。

“社会を明るくする運動”は、すべての国民が、犯罪や非行の防止と罪を犯した人たちの更生について理解を深め、それぞれの立場において力を合わせ、犯罪や非行のない明るい社会を築こうとする全国的な運動です。

稲城市においても、毎年7月に市内の駅頭や街頭において“社会を明るくする運動”の広報活動を展開するほか、地区毎の夏祭りにおいて広報活動を実施します。

<駅頭及び街頭における広報活動の御案内>

令和8年度は、以下の日程で広報活動を実施します。

- (1)日 時 令和8年7月1日（水曜日）午前7時30分から午前8時30分まで
- (2)場 所 平尾団地バス停付近、京王よみうりランド駅、京王若葉台駅、京王稲城駅、
JR矢野口駅、JR稲城長沼駅 及び JR南多摩駅
- (3)参加者 稲城市推進委員会構成機関及び団体の皆様
- (4)内 容 各会場にてウェットティッシュを配布し、啓発活動を行います。



稲城なしのすけ

“社会を明るくする運動”稲城市推進委員会

推進委員長 稲城市長 高橋 勝 浩



社会を明るくする運動
シンボルマーク「ひまわり」

第76回 社会を明るくする運動

～犯罪や非行を防止し、立ち直りを支える地域のチカラ～

☆行動目標

- ① 犯罪や非行のない安全・安心な地域社会を築くための取組を進めよう
- ② 犯罪や非行をした人たちの立ち直りを支えよう

☆重点事項

- ① 地域の事業所等に対し、犯罪をした人等の立ち直りを支えることの重要性の理解を促進し、雇用を増やすための取組の拡大
- ② 犯罪をした人等の立ち直りを支えるための地域社会の協力の拡大

“社会を明るくする運動”

稲城市推進委員会

日野・多摩・稲城地区保護司会稲城分区
日野・多摩・稲城地区更生保護女性会稲城分区
稲城市教育委員会
稲城市社会福祉協議会
稲城市青少年委員会
稲城市青少年育成地区委員会
東京都薬物乱用防止推進稲城市協議会
東京稲城ロータリークラブ
稲城市自治会連合会
稲城市民生・児童委員協議会
多摩稲城防犯協会稲城地区
稲城市地区体育振興会
大丸婦人会
㈱読売巨人軍
東京ヴェルディ1969フットボールクラブ(株)
稲城市商工会
稲城市
東京保護観察所立川支部
警視庁多摩中央警察署
日野・多摩・稲城地区保護司会
日野・多摩・稲城地区更生保護女性会

稲城市では、下記の方々が
保護司として、皆様からの
相談を受けています。

【保護司】

氏名	地区
角田 政信	矢野口
川島 保之	東長沼
松浦 昇	百村
高木 伸二	東長沼
唐木 洋子	矢野口
高橋 勝浩	矢野口
渡邊 力	若葉台
池田 教秀	坂浜
井上 裕由	矢野口
庚塚 克子	押立
粕谷 静男	平尾
坂野 悦子	大丸
篠崎 真悟	東長沼
渡邊 聡	矢野口
菊地 聡	東長沼
中溝 朋子	平尾
川崎 琢磨	押立
小野 智彦	長峰
高野 亮平	東長沼